

議長	局長	課長	補佐	係長	係
森	谷	迫	本	中	松
山	田	村	西	下	元



(様式2)

令和1年12月10日

始良市議会議長様

会派名 公明党始良市議団
 代表者氏名 竹下 日出志



調査研究報告書

下記のとおり実施しましたので届け出ます。

記

1. 日程 令和1年11月6日(水)～7日(木) 1泊2日
2. 場所 埼玉県川口市議会 ・ 東京都千代田区議会
3. 目的 川口市動物の愛護及び管理に関する条例
千代田区「飼い主のいない猫への取り組みについて」の調査研究
4. 該当する政務活動費の用途項目
- ① ホテルパック(航空券・宿泊券) ② JR・地下鉄ほか乗車券 ③ 駐車場代
5. 支出経費 90,402円
- ① ホテルパック代 42,300円
- ② 11月6日 川口市役所までの交通費 1,276円
羽田空港～JR川口駅800円 JR川口～地下鉄新富町476円
- 11月7日 千代田区役所までの交通費 1,300円
新富町～九段下 504円 九段下～羽田空港 796円
- ③ 鹿児島空港 駐車場代 650円
- ①+②+③ 42,300円+2,576円=44,876円
44,876円×2人=89,752円+650円=90,402円
6. 参加議員名 始良市議会・竹下日出志、新福愛子
7. 活動成果の概要、所見 (別紙 1・2)
8. 成果物、資料等

令和1年度 公明党始良市議団政務活動行程 令和元年11月6日(水)～7日(木)

【竹下携帯】

11月6日(水)	視察先：埼玉県川口市議会公明党市議団長 大関議員 Ⅸ 048-257-1405	【川口市動物の愛護及び管理に関する条例について】
10:50発	→ 12:20着 / 13:02発	→ 13:21着 / 13:29発 → 13:57着
鹿児島空港	羽田空港	川口市役所着
【JAL 644便】	【東京モノレール】	川口市送迎 川口市役所着
	① (492円)	② (308円)
15:00～16:15	→ 17:00着 / 17:02発	→ 17:35着 / 16:26発 → 18:20着 → 徒歩2分 ホテル
川口市役所研修	川口市役所送迎 川口駅	新富町駅(南口)
【徒歩】	【京浜東北線(大船行)】	【東京メトロ有楽町線・新木場行】
	③ (308円)	④ (168円)
(ホテル) 銀座キャピタルホテル 本館 Ⅸ 03-3543-8211	東京都中央区築地2-1-4 (浜松駅南口から徒歩5分)	
11月7日(木)	視察先：東京都千代田区議会様 Ⅸ 03-3264-2111	【千代田区 飼い主のいない猫の取り組みについて】
9:30発	→ 9:40着 9:50発	→ 10:00 ~ 12:45 → 13:00 → 13:04着 徒歩5分 13:15着
新富町駅	有楽町駅 永田町駅	九段下駅 千代田区役所
【東京メトロ有楽町線・和光市行】	【徒歩】	【東京メトロ半蔵門線・久喜行】
⑤ (168円)	⑥ (168円)	⑦ (168円) 【徒歩】
13:30～15:00	→ 徒歩5分 16:00→16:10→16:15着 / 16:26発→16:26着 / 16:34発→16:38着 / 16:44発→17:03着→19:20発→21:15着	千代田区役所研修
	九段下駅 永田町 有楽町	羽田空港 鹿児島空港
	【東京メトロ半蔵門線】	【東京モノレール】
	⑧ (168円)	⑨ (136円) ⑩ (492円) 【JAL 655便】

費目	単価	×2
バック(航空券・ホテル)	42,300円	84,600円
11/6(水) 乗車券:モノレール・JR・地下鉄	1,276円	2,552円
11/7(木) 乗車券:モノレール・JR・地下鉄	1,300円	2,600円
合計	44,876円	89,752円
11/7(木) 駐車場代		650円
総計		90,402円

①

②

③

①羽田空港→JR川口駅:@800円、②川口駅→地下鉄・新富町:476円

①新富町駅→永田町駅:@168円、②永田町駅→九段下駅:168円

③九段下駅→永田町駅:@168円、④永田町駅→有楽町駅:168円

⑤有楽町駅→浜松町駅:@136円、⑥浜松町駅→羽田空港:492円

① パック (航空券・ホテル) 42,300円×2=84,600円

領 収 証

No.389503

公明党 姪良市議団
竹下 日出夫様

2019年 10月 12日

下記の通り領収致しました

合計金額 ¥ 42,300-

鹿児島市中央町18番地

南国交通株式会社

電話 (099)255-2141

収入印紙欄

受領者印

摘 要	金 額	備 考
ホテルパック代として	42,300	
~~~~~		
消 費 税		発 行 部 所
合 計	¥42,300	国分営業所

## 領 収 証

No.389504

公明党 姪良市議団  
新福安子様

2019年 10月 12日

下記の通り領収致しました

合計金額 ¥ 42,300-

鹿児島市中央町18番地

南国交通株式会社

電話 (099)255-2141

収入印紙欄

受領者印

摘 要	金 額	備 考
ホテルパック代として	42,300	
~~~~~		
消 費 税		発 行 部 所
合 計	¥42,300	国分営業所

② 11月6日(水) 乗車券:モノレール・JR・地下鉄メトロ

1. 276円×2=2,552円

11月7日(木) 乗車券:モノレール・JR・地下鉄メトロ

1,300円×2=2,600円

ICカード残額ご利用明細

カード番号: JE308-5070-8290-0650

残額履歴 最新 20件

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
1106	入場	東毛羽田	出場	毛浜松町	*4590
1106	入場	浜松町	窓出	毛浜松町	*4590
1106	入場	浜松町	出場	川口	*4282
1106	物販				*3582
1106	物販				*3462
1106	入場	川口	出場	有楽町	*3154
1106	入場	メトロ	出場	メトロ	*2986
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2818
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2650
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2482
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2314
1107	入場	有楽町	出場	浜松町	*2178
1107	入場	毛浜松町	出場	東毛羽田	*1686
1109	入場	東毛羽田	出場	毛浜松町	*1194
1109	入場	浜松町	出場	信濃町	**996
1109	現金	信濃町			*1996
1109	入場	信濃町	出場	浜松町	*1798
1109	入場	毛浜松町	出場	東毛羽田	*1306
1116	入場	重富	出場	鹿兒島中	**926
1116	入場	鹿兒島	出場	重富	**646

ご利用ありがとうございます。

帖佐駅・窓口処理機
1コーナ・81号機
No. 1313

九州旅客鉄道株式会社

②の詳細

ICカード残額ご利用明細

カード番号: JE308-5070-8290-0650
 残額履歴 最新 20件

11月6日(水) 合計 1,276円

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
1106	入場	東毛羽田	出場	毛浜松町	*4590
1106	入場	浜松町	窓出	毛浜松町	*4590
1106	入場	浜松町	出場	川口	*4282
1106	物販				*3582
1106	物販				*3462
1106	入場	川口	出場	有楽町	*3154
1106	入場	メトロ	出場	メトロ	*2986
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2818
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2650
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2482
1107	入場	メトロ	出場	メトロ	*2314
1107	入場	有楽町	出場	浜松町	*2178
1107	入場	毛浜松町	出場	東毛羽田	*1686
1109	入場	東毛羽田	出場	毛浜松町	*1194
1109	入場	浜松町	出場	信濃町	**996
1109	現金	信濃町			*1996
1109	入場	信濃町	出場	浜松町	*1798
1109	入場	毛浜松町	出場	東毛羽田	*1306
1116	入場	重富	出場	鹿児島中	**926
1116	入場	鹿児島	出場	重富	**646

- ① 東京モレール 羽田 → 浜松町 492円
- ② JR 浜松町 → 川口 308円
- ③ JR 川口 → 有楽町 308円
- ④ メトロ 有楽町 → 新宿町 168円
- 11月7日(木) 新宿町 → 有楽町 ⑤ 168円
- (メトロ) 有楽町 → 永田町 ⑥ 168円
- 永田町 → 九段下 ⑦ 168円
- 九段下 → 有楽町 ⑧ 168円
- JR 有楽町 → 浜松町 ⑨ 136円
- 東京モレール 浜松町 → 羽田 ⑩ 492円

11月7日(木) 合計 1300円

11月6日・7日 合計 2,576円

ご利用ありがとうございます。

帖佐駅・窓口処理機
 1コーナ・81号機
 No. 1313

九州旅客鉄道株式会社

③ 11月7日(木) 駐車場代 650円

領 収 証

No. 6768
2019年11月07日

様

金650円

駐車場料金

上記正に領収致しました
(税抜金額 ¥591)
(消費税等 ¥59)

岩崎産業(株)
空港前いわさき
パーキング
Tel 0995-58-3988



所 見

No. 1

埼玉県川口市議会 令和1年 11月 6日(水) 15:00~16:30
川口市は埼玉県の南端に位置し、荒川を隔てて東京都に接し、江戸時代から鋳物などの産業が発達。その後、住宅都市化が進み、平成23年10月、鳩ヶ谷市と合併し、面積61,95 km ² となりました。人口は、平成29年12月に60万人を超え、平成30年4月1日に中核市へ移行しました。
◎研修の目的 川口市動物の愛護条例及び管理に関する条例について
○研修内容 ①本条例を議員発議した背景
・平成10年に埼玉県で「埼玉県動物愛護及び管理に関する条例」が制定された。飼い主のいない動物の泣き声、糞尿に困っている市民の声や、全国的にも動物の虐待に関するニュースもあり、市議会でも一般質問において、動物の愛護や動物との共生について求めてきた。
・条例を制定することにより、人と動物との調和のとれた共生できる地域社会の推進について、市民の動物愛護の精神の醸成を図り、人と動物の共生社会の推進に寄与することを期待したため。
②条例の条文の中で、特に力を入れた部分
・条例案に「所有者のいない動物への給餌については、周辺環境に配慮して節度ある給餌に努めるものとする。」という給餌に関する内容に関し、各会派の意見を聞いたが意見が割れた。
・代案として、「市は、野良猫の存在が地域に悪影響を及ぼさぬよう市民及び愛護団体と連携を図り繁殖の抑制に努めるものとする。」と提案したが、また各会派の意見が割れたため、最終的には条文を削除することで全会一致となり、調整した中で特に苦慮した部分となった。
③ルール違反、マナー違反について罰則の規定も検討されたか。
・会派内で、措置命令や罰則を盛り込んだ条例にするとの意見が出たが、埼玉県の動物愛護条例の適用範囲から川口市を除外してもらう必要があるため、県との調整が必要になる。現在、中核市への移行に伴う事務移譲に関し、県の動物愛護条例に

所 見

No. 2

<p>関する法定外移譲事務の数に変更が生じるため、中核市推進室との調整が必要になる。以上のような課題があることから罰則は規定しないことにした。</p>
<p>④条例制定後、予算化された動物愛護管理行政</p>
<p>・川口市飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費助成金交付制度</p>
<p>(開始年月日) 平成30年4月1日</p>
<p>(目的) 本市内で保護した飼い主のいない猫に不妊・去勢手術を受けさせた者に対し、予算の範囲内において助成金を交付することにより、飼い主のいない猫の繁殖の抑制を図り、地域の良好な生活環境を確保する。</p>
<p>(特色) 本市内で保護された飼い主のいない猫について、不妊手術(メス猫)においては、1匹9,000円、去勢手術(オス猫)においては1匹5,000円を上限として助成金の交付を行う。</p>
<p>(実績) ・不妊手術 326匹 ・去勢手術 240匹</p>
<p>⑤動物をはじめ、子どもや友達の命の大切にすることなどの学びになるような機会や動物介在教育の取り組み、教育部との連携などをされていますか。</p>
<p>・小学生を対象とした「いのちの教室」11月8日実施予定</p>
<p>⑥保護や譲渡会などを行っている動物関係団体との具体的な連携。</p>
<p>・市で収容した犬または猫について、飼育希望者への譲渡を目的とした受入れ及びこれらを行うにあたる市への団体登録(以下「協力団体」)。</p>
<p>・主として協力団体で収容する動物を対象とした譲渡会の開催。</p>
<p>《今後の始良市での取り組みについて》</p>
<p>・これまで、文教厚生常任委員会で研修視察しました、埼玉県三郷市、鹿児島県動物愛護センター、今回の川口市、千代田区での調査研究を活かし、始良市でも動物愛護条例の制定に、努力してまいります。</p>

所 見

No. 3

東京都千代田区議会 令和1年 11月 7日(木) 13:30~15:00
東京23区のほぼ中央に位置する千代田区は、区の中央に皇居があり、区域は「江戸城」の外濠内側部分と外郭を含めた城址にあたる。面積：11.66k㎡、人口：約6万5千人。明治以降、国会・首相官邸・中央省庁・最高裁判所などの三権をはじめとする日本の首都機能を有する立法・行政・司法の中心地である。
◎研修の目的
「飼い主のいない猫への取り組みについて」
○研修内容
日本の三権の中核と同時に大手企業の本社や団体の本部も立ち並ぶ、経済の中心地でもある同区は、昼夜の人口差も全国屈指であり住民の約9割以上がマンション暮らし。千代田区では、行政とボランティア（一般財団法人ちよだニャンとなる会）が協働で「飼い主のいない猫」の去勢・不妊手術と保護・譲渡等の問題・課題に取り組み、全国に先駆けて「猫の殺処分ゼロ」を実現。現在、「猫の殺処分ゼロ」8年連続を更新中。この取組と成果である「千代田モデル」についての内容は以下のとおりである。
① 不幸な猫を減らすための取り組み・・・全国の自治体で殺処分される猫の6割強が、産まれて間もない子猫。殺処分を減らすためには、去勢・不妊手術が鍵となる。千代田区では、2000年から「飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成制度」が設けられ、行政とボランティアが連携・協力して猫に去勢・不妊手術を行い、元の場所に戻して、地域住民に一代限りの命と共生してもらっている。手術が徹底されると子猫が生まれなくなり、猫への餌やりや糞尿の苦情やトラブルが激減。これまでに2,700頭の飼い主のいない猫が、去勢・不妊手術を受けている。
② 譲渡・・・「ちよだニャンとなる会」がSNS等を通じて譲渡先を募集するほか、年4～5回、「猫の譲渡会」を千代田区と共同で開催し、年間約50頭の譲渡を実現。
③ 傷病猫のレスキュー・・・傷病の猫についての相談が寄せられた場合は、保健所と「ニャンとなる会」が連携して協力、動物病院に搬送して治療。高齢・病気・障害の猫についても同会の会費と寄付、そして区から一部助成を受けながら治療し、最終的には

所 見

No. 4

譲渡先をめざすことを原則とする。
4 「ちよだ猫まつり」と普及・啓発・・・殺処分ゼロ8年継続の実績を受け、同会は「千代田モデル」が問題を解決する有効な方法であることを積極的に発信している。 2016年から、千代田区と同会が協働で年1回、「ちよだ猫まつり」を開催。会場となる区役所には2日間で約1万4,000人が来場し、地域活性化にもつながっている。イベントの収益（協賛金・寄付金等）は、「飼い主のいない猫」の医療費などに活用。
5 譲渡型保護猫カフェ「ちよだニャンとなるCafé」開設・運営・・・2018年10月同会ではCaféをオープン。秋葉原に残る昭和の古民家の一部を再生して猫たちの健康と福祉を最優先に空間を設計し、猫の家族になってくれる人を見つけている。
6 「千代田モデル」の仕組み・・・区の助成事業：去勢・不妊手術（オス17,000円メス25,000円）、ウィルス検査・駆除・ワクチン接種といった手術以外の医療費1匹につき6,000円まで。 譲渡会等に至るまでの指定病院での預かり費用1匹につき7,500円まで。
7 保健所、ニャンとなる会、動物病院、地域住民、在勤者の協働サイクル
《所感》
自治体に寄せられる動物に関する苦情のトップは、飼い主のいない動物「猫」であり、わが会派にも複数の相談が寄せられてきた。しかし、具体的な解決策を見出せないまま今日に至る中、文教厚生常任委員会の議員発議による動物愛護に関する条例制定の取り組みを少しでも後押ししたいとの思いから、政務活動を実施した。
千代田区の成功要因は、①住民ボランティアの「参画」と千代田区の「協働」であり2020東京オリンピック・パラリンピック開催地として人と動物の共生社会が実現した地域社会が、訪問される方々への“おもてなし”に通じるという信念を貫いた区長の強力なイニシアティブと、②政策決定の場にいる党派を超えた区議会議員のバックアップであった。首都・東京の千代田区とのギャップは大きいですが、全国トップレベルの動物愛護・先進地である「千代田モデル」からの学びは大きかった。
本市での条例制定の実現で、「人にも動物にもやさしいまち・始良市」を目指したい。